



子ども×新しい体験



波野小学校 ×しいたけ栽培体験

インターネットが普及し、知りたいことを知る、調べるということが簡単になってきている今日。その反面、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、子どもたちが、「知らないことに触れる」「新しい体験」をするということが、難しくなってきたというように感じます。

今回は、子どもたちの新しい学びのために、学校と企業等が協力して子どもたちへの「新しい体験」を提供している事例を紹介します。



2月9日、波野小学校でしいたけ栽培体験学習が行われました。大隅森林組合と大隅地域振興局の方が講師となり、しいたけときのことについて学習したあと、実際にクヌギの原木にしいたけの駒打ちを行いました。

初めて体験した子が多かったものの、子どもたち同士や講師・保護者と一緒に手際よく駒打ちを行っていました。

体験を終えた後もたくさんの質問が出て、授業が終わったあと子どもたちは講師の先生に感想を伝えるなど、初めての体験を存分に楽しんだ様子が見て取れました。